

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372400412
事業所名	グループホーム ゆうゆう村

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 散歩の途中に花が美しく咲いている家の人と顔なじみになり話をしたり、事業所に犬の散歩をする人が立ち寄りたりして、近隣の人と交流に努めている。法人の9月のお祭りには、地域の人も来て楽しんでもらっている。また、ボランティアのハーモニカや三味線は定期的に来訪している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 年6回、2ヶ月ごとに開催されている。介護保険課の職員、包括支援センター職員、民生委員、家族などの出席を得ている。利用者の介護度が進んできているので、家族より災害のときの誘導についての質問があり、避難訓練についての議題を何度も話し合い、消防署にも問い合わせて助言をもらっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 認定調査の折や事故報告書を介護保険課に出向いて提出している。毎月の現状報告は、FAXで送っている。半田市地域福祉課主催の認知症サポーター養成講座に12月に出席し、講演会やパネルディスカッションなどに参加して、連携を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 家族会を年2回開催し、会食や物作りを一緒に行い楽しい一時を過ごしている。また、スペシャルディを年2回催して、一人ひとりの思い出や希望の場所へ行き、利用者が主役となる企画を実行している。ホームの「お達者通信」や法人だよりは定期的に発行している。また、会議の議事録を毎回家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。